

開催予告

ディープ&グリーン レトロフィットに向けて ～ 建物改修に関する国内外の最新動向 ～

日本が国際公約に掲げた 2030 年度の温室効果ガス排出削減目標を達成するには、民生部門の二酸化炭素排出を、2013 年度比で約 40%削減することが必要とされています。

このように大幅な削減を実現するには、新築の取り組みに加えて、省エネルギー性能の低い既存建物の積極的な改修が不可欠です。そのために求められるのは、建築躯体と設備の両面での総合的でより高度な省エネ改修「ディープ レトロフィット」と、広く環境改善に寄与する改修「グリーン レトロフィット」への取り組みです。

本シンポジウムでは、建物改修に関するわが国の政策をはじめ、国内と海外の最新動向や取り組み事例など、関連する多彩な話題を取り上げます。そして、「ディープ & グリーン レトロフィット」の実現に向けて、実践と普及のための戦略的な方策などについて考える機会にしたいと思います。

- ◆ 日 時：平成 29 年 7 月 31 日（月） 13：00～16：30
- ◆ 会 場：建築会館ホール
(東京都港区芝 5-26-20 日本建築学会)
- ◆ 主 催：グリーン建築推進フォーラム（GBF）
(一財)建築環境・省エネルギー機構（IBEC）
- ◆ 共催（予定）：(一社)日本サステナブル建築協会（JSBC）
- ◆ 参 加 費：無 料
- ◆ プログラムは次ページをご覧ください。

5 月下旬より、下記ホームページにて受付を開始いたします。

ホームページ <http://www.ibec.or.jp/GBF/>

グリーン建築推進フォーラム 第5回 シンポジウム
ディープ&グリーン レトロフィットに向けて
～ 建物改修に関する国内外の最新動向 ～

プログラム (案)

※プログラムは予告なく変更となる場合がありますので、ご了承ください。

13:00	【挨拶】 村上 周三 (建築環境・省エネルギー機構 理事長)
13:05	1. 建物改修に関する我が国の政策動向 (1) 国土交通省における取り組み 真鍋 純 (国土交通省 住宅局 住宅生産課長) (2) 経済産業省における取り組み 吉田 健一郎 (経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー課長) (3) 環境省における取り組み 松澤 裕 (環境省 地球環境局 地球温暖化対策課長)
14:05	2. 基調講演：ディープ&グリーン レトロフィットとは 宗本 順三 (京都大学名誉教授、 (株)ラウムアソシエイツ一級建築士事務所主宰)
14:40	休憩
14:55	3. レトロフィットの国際動向 (1) 世界の自治体のレトロフィット政策動向 西田 裕子 (自然エネルギー財団 気候変動グループマネージャー) (2) ドイツに見る先進事例 金田 真聡 (建築家、EA partners 共同代表、ベルリン在住)
15:25	4. レトロフィットに関わる金融とコ・ベネフィット (1) レトロフィットのファイナンス 堀江 隆一 (CSR デザイン環境投資顧問(株)代表取締役社長) (2) 断熱改修がもたらす健康増進に関する全国調査 伊香賀 俊治 (慶應義塾大学教授)
15:55	5. 質疑応答
16:25	【まとめ】 坊垣 和明 (東京都市大学名誉教授)
16:30	【終了】